

猫の友社は 猫と人を結ぶ保護猫活動応援イベント

ひめじ 猫友フェス

あなたとつくる、猫たちの未来

～ひめじ猫友フェス vol.2 開催レポート～

猫の友社では、猫たちが安心して暮らせる社会を目指し、「商品を届ける」ことと同じくらい「想いを届ける」ことを大切にしています。
その想いのひとつの形として、地域の保護猫活動を行っている個人・団体・行政と連携した保護猫活動応援イベント「ひめじ猫友フェス」を開催しています。
2025年5月、その第2回目となる「ひめじ猫友フェス vol.2」を姫路市内で開催しました。
今回のイベントには、兵庫県内はもちろん、遠くは香川県や鳥取、神奈川などからも、多くの猫好きの方々にご来場いただきました。本当にありがとうございました。

猫雑貨やオリジナル商品を楽しめる物販ブースでは、姫路や弊社にゆかりがあり、日頃から売上の一部を寄付するなど、保護猫活動に取り組む作家さん・お店の皆さまに、出展料フリーにてご参加いただきました。

また保護猫マッチングブースでは、新しい家族を待つ猫たちの写真での紹介を行い、保護猫カフェねこびやかさん、ウイヤツメさん、姫路市動物愛護推進委員さんにより、沢山の可愛い保護猫ちゃんをご紹介いただきました。
また前回に引き続き、姫路市保健所動物管理センター様のご協力による啓発パネル展示も行いました。

そして今回からの新たな試みとして、保護猫活動の専門家を招いた「ねこ学びセミナー」を開催しました。

「TNRってなに？」 みんなで考える人と野良猫の未来
(スベイククリニック姫路 院長 野村メイ先生)
「ある捨て猫さんのおはなし」(スベイベッツジャパン 代表理事 橋本恵莉子先生)
「小さくともできることを～どうぶつ弁護団の活動紹介～」
といった現場からのリアルな生の声をご講演頂き、多くの方が時に涙を拭きながら、真剣に耳を傾けてくださいました。

参加者アンケートでも、
「命の重さを改めて考える機会になった」
「先生方の話が心に刺さった」「涙が出た」といった感想が多く寄せられました。
その他にも、
「もっと知りたい、もっと関わりたいと思えた」
「猫を飼っているから他人事ではないと感じた」
「保護猫活動の認知がもっと広がるよう応援したい」
といった前向きなお声を数多く頂きました。

を主催しています

Instagram



ひめじ猫友フェス

私たち猫の友社は、こうしたイベントがただの「催し」ではなく、
「小さな命と出会うきっかけの場」として機能することを願っています。
そして何より、このような活動が実現できるのは、
日々商品を手に取ってくださる皆さまのご支援があってこそです。

猫の友社の商品を選んでいただくことは、単なる「お買い物」ではありません。
あなたのその一歩が、保護猫たちの命をつなぐ大きな力になっています。
今回のイベント運営費の一部も、皆さまからご購入による収益を原資にしています。

私たちは、商品とともに「想い」も届けていきます。
猫たちの未来を、地域と、お客様と、すべての命を大切に思う人たちとともに築いていきたい。そう強く願っています。

これからも、猫友フェスを開催することで、少しでも多くの人々に
保護猫たちの現実を知っていただき、支援の輪が広がっていくことを願っています。
そして、猫たちが幸せな環境で暮らせる社会を作るために、
共に力を合わせていきたいと強く感じています。

次回のフェスでも、たくさんの笑顔と出会えることを願って――
引き続き、あたたかなご支援をよろしくお願いいたします。

保護猫マッチング相談



ここから
トライアルに繋がります

ねこ学びセミナー



みなさん真剣に聞いて
いらっしやいます

物販ブース



お買い物を通い
保護猫への支援も！